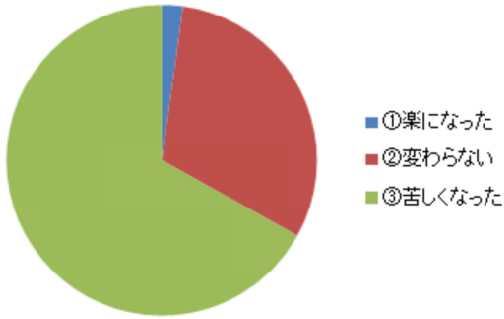


市民要求アンケート返信700通超

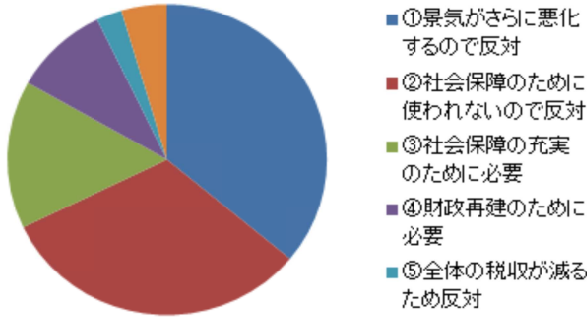
昨年11月から日本共産党議員団が行っている市民要求アンケートは、市内各世帯に配布されこれまでに700通を超す返信が届いています。暮らしが苦しくなった、増税は景気が悪化するので反対など図のような市民の声が寄せられています。今後の議会活動や政策に活かしていきます。



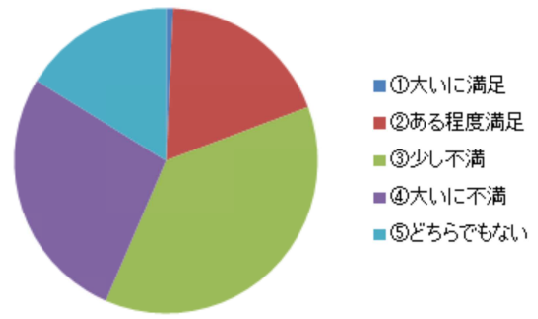
1. あなたの日々の暮らしは、これまでとどう変わりましたか。



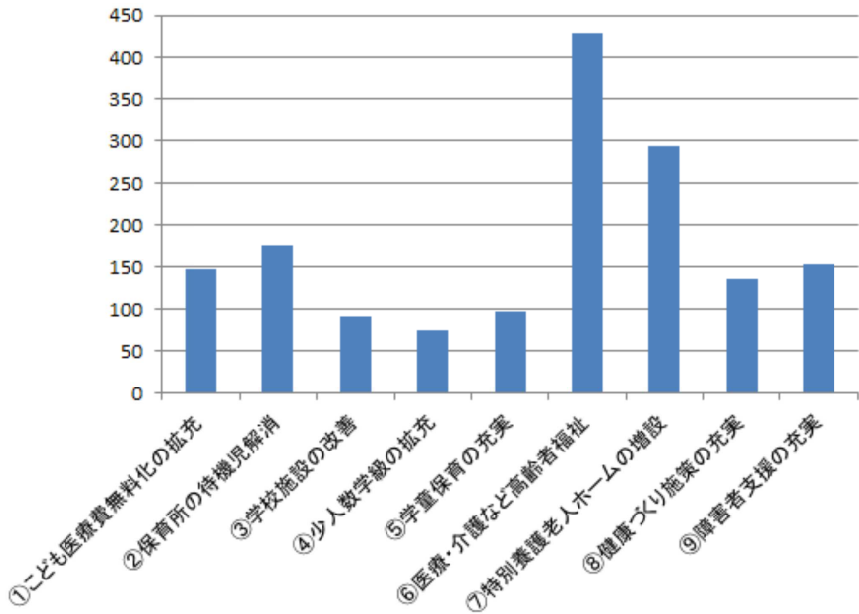
9. 消費税が8%に増税されようと思いますがどう思いますか。



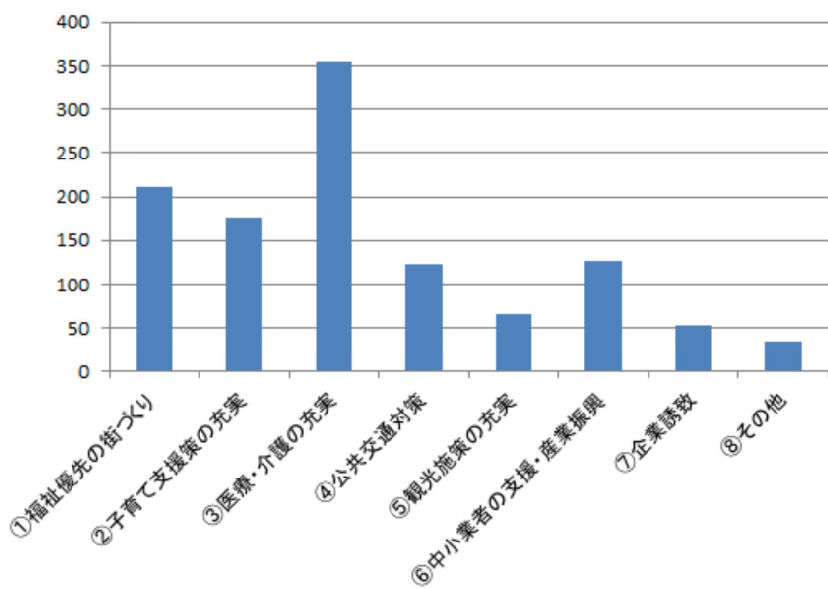
2. いまの川越市政についてどう思いますか。



4. 福祉施策で力を入れてほしいことは何ですか。



5. 川越市の将来を見すえて、どのような街づくりが必要だと考えますか。



ご協力有難うございます



日本共産党市議会議員 かきた有一 レポート

自治体の役
影響は広範囲
に及びます。

3. 霞ヶ関北小跡地と霞ヶ関北公民館・市民センターについて

安倍政権のもとで、消費税増税と一体で社会保障削減が進められてい... 介護保険について、要介護度の軽い方を保険制度の対象から外し、自治体の任意事業にしたり、保育制度でも国の最低基準を緩和して自治体の施策に委ねるなど影響は広範囲に及びます。

1. 子ども・子育て支援新制度と市の保育施策について
2. 市内で活動する任意の団体と市との関係について

で質疑を行いました。

12月議会では、市役所本庁舎耐震化工事の請負契約議案(約10億円)について本会議

5%と極めて低い水準で入札発注されています。いま公共

川越駅西口駅前広場改修工事は約10億円の工事ですが、当初の契約では設計金額の83%

今議会では国の社会保障制度の改定や、地域の問題をとり上げ、次のような一般質問を準備してまいりました。

技能労働者への処遇改善を広く知らせるよう

みなさん、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。昨年6月から私は、産業建設常任委員会に所属し、産業施策や公共工事などを審議する機会が多くなりました。公共工事に関わる労働者だけでなく広く地域経済に影響を及ぼす大切な分野です。

低価格入札と委託業者まかせの弊害

国から技能労働者への適切な賃金水準の確保について通知が出されており、この工事平均18・3%上昇している新規労働単価で設計されています。現場に内容を掲示し周知を図るようよう提案、市も検討すると答えました。

工事は低価格での入札が続いており、工事の質や現場労働者にしわ寄せがきています。また、設計を含め様々な場面で委託に頼るケースが多く、市の技術的な視点が不足したり、監督責任が十分に果たされない今回のように工期の延長や追加の予算が必要になるなどの影響として現れます。

地域経済の循環につながる公共工事を

常任委員会で問題点を指摘し、工程を明確にすることや、再発防止のための具体的な対応を講ずること、残土処分について引き続き請負業者と協議することなどの附帯決議を付して可決しました。